

# 目 次

## 〈哲学〉

楊杏庭の「歴史週期法則論」……………	鹿 島 徹	(13)1298
神と Anniyyah ——イブン・シーナーにおける存在者と「もの」——……………	小 村 優 太	13
ヘーゲルにおける芸術の過去性について……………	瀧 本 有 香	25
自我と世界の対立——M・ガイガーの实在論的現象学——……………	峯 尾 幸之介	37
優秀修士論文概要……………		53

## 〈東洋哲学〉

『顏氏家訓』における「家」と貴族像……………	渡 邊 義 浩	(29)1282
裴松之『三国志注』の史料批判と劉宋貴族社会……………	袴 田 郁 一	(47)1264
優秀修士論文概要……………		61

## 〈心理学〉

Short-Term Contemplative Practices with Vocalization Alter Psychological States in an Unexperienced Student Sample……………	Hiromitsu MIYATA	65
優秀修士論文概要……………		81

## 〈社会学〉

1980年代半ばまでに連れられて来た中国残留孤児第二世代 ——「子どもたち」の初期定着に注目して——……………	張 龍 龍	99
優秀修士論文概要……………		115

## 〈教育学〉

児童虐待の世代間連鎖と遺伝-環境相互作用……………	梅 本 洋	(63)1248
大学進学にともなう地域移動における意思決定モデルの検証 ——蓄積効果に関するマルチレベル分析を中心に——……………	遠 藤 健	123

学生の属性から見た中国地方重点大学の機能分化と教育機会の階層間格差 ——S省のA大学を例として——	田 稼 之	139
子どもの「安全な養育への権利」の理念形成と課題	中 川 友 生	159
優秀修士論文概要		175
〈日本語日本文学〉		
書画会の盛況に見る大正期漢詩人の雅交 ——喜多橘園宛田邊碧堂書簡十八通紹介——	池 澤 一 郎	(75)1236
京極御息所歌合の位置	田 原 加 奈 子	(101)1210
藤原定国四十賀屏風攷	荒 井 洋 樹	(115)1196
運動体としての書物 ——国木田独歩『運命』、口絵とその差し替えをめぐる——	芦 川 貴 之	(129)1182
東歌の性格に関する一考察——序歌の形式を中心に——	甲 斐 温 子	(145)1166
平安朝漢詩文研究における二次資料の活用 ——大江朝綱の勅答を例にして——	川 村 卓 也	(161)1150
『怪しい来客簿』の成立過程 ——色川武大をめぐる「最後の無頼派」の源流——	木 下 弦	(179)1132
挿絵という体験 ——谷崎潤一郎「蓼喰ふ虫」と小出檐重の挿絵について——	清 水 智 史	(197)1114
反事実・非現実を表す副詞 ——「もう少しで」型と「あやうく」型を中心に——	ジョンビョンミン	183
開高健『日本三文オペラ』の屈折——自己批判の構造——	山 田 宗 史	(213)1098
宮澤雲山の詩に見る菊池五山・柏木如亭からの影響	藤 富 史 花	(223)1088
優秀修士論文概要		(241)1070
〈英文学〉		
優秀修士論文概要		(257)1054

〈フランス語フランス文学〉

「太陽が恥じらうかのように赤く昇ると」 ——中世南仏の物語『フラメンカ』をめぐって——	瀬戸直彦	203
« Échapper à l'envieuse morsure du Temps » —— Fénelon, François Perrier et Plin le Jeune ——	Odile DUSSUD	219
アンドレ・ジッドと「ホモペアレント性」	森井良	245
ジョルジュ・ペレック『撮影された生活』における 記憶の投影、沈黙、「永遠のものと束の間のもの」	後藤渡	259
『アナトールの墓』から『エロディアードの婚礼』へ ——マラルメの創造の源を探る——	馬越洋平	275
« Mais pas de mémorial pour qui désavoue son parcours ! » —Enfant pubère dans <i>Les Mégères de la mer</i> de Louis-René des Forêts .....	Kanako IMASEKI	289
不条理から反抗へ ——アルベール・カミュ作品における « nous » の出現——	佐々木匠	303
身体と傷——アンリ・ミショーとメードザン——	瀬尾周平	313
サッフォーを読むルネ・ヴィヴィアン ——「アフロディテへのオード」の解釈について——	長澤法幸	325
優秀修士論文概要		343
〈ドイツ語ドイツ文学〉		
作り上げられた「ブルーノ・タウト」	田中潤	347
優秀修士論文概要		365
〈ロシア語ロシア文化〉		
「フレーブニコフについて」(1928)をめぐる シクロフスキーとトイニャーノフ	八木君人	379
『ロシアの夜』におけるB. Φ. オドーエフスキーの音楽思想 ——自然哲学と自然科学、新プラトン主義とドイツ観念論の狭間で—— .....	三浦領哉	391

小説の時代の物語詩：

レールモントフ『ムツイリ』における二つの「真実」……………菅原 彩 409

優秀修士論文概要……………423

〈中国語中国文学〉

王家衛の六十年代三部作に見る香港アイデンティティ……………張 宇 博 435

優秀修士論文概要……………451

〈演劇映像学〉

「創作者」ミハイル・フォーキン

——著作権を求める国際的振付家の試行錯誤……………北原 まり子 463

バレエにおける自己言及性——ジョン・ノイマイヤー振付『くすみ割り人形』と

『幻想・「白鳥の湖」のように』をめぐって——……………近藤 つぐみ 479

〈美術史学〉

マクシミリアン・リュスとパリの表象……………坂上 桂子 493

裁きの場としての聖堂

——アチ（ジョージア）の聖ゲオルギオス聖堂の装飾プログラム——……………益田 朋 幸 517

唐代巴蜀地域の阿弥陀造像における俗人像について……………黄 夏 (261)1050

「貴族詩篇」という用語をめぐって……………太田 英伶奈 533

現代タイにおける餓鬼の図像

——異形化される餓鬼のイメージ——……………椋橋 彩 香 551

モデナ大聖堂ファサード彫刻における古代大理石の

再利用の意味について……………桑原 真由美 579

優秀修士論文概要……………599/(283)1028

〈日本史学〉

『松陰私語』に見える「大途」について……………久保 健一郎 (291)1020

「軍人勅諭」再考——西周「勅諭稿」との比較を通じて——……………谷口 眞子 (307)1004

戦後台湾の動物慰霊碑——日本統治時代からの連続と断絶——……………真 辺 将 之 (327)984

一九世紀中葉の加賀藩領内における医療情報の流通	萱田寛也	(365)946
幕末における「雑誌」誕生と啓蒙 ——柳河春三『西洋雑誌』を中心に——	佐々木千恵	(385)926
優秀修士論文概要		(403)908
〈東洋史学〉		
優秀修士論文概要		(415)896
〈西洋史学〉		
イエズス会の政治思想と暴政の批判 ——ファン・デ・マリアナの暴君放伐論とその中世的起源——	甚野尚志	603
帝政と共和政 ——1880年代のフランスにおけるジェローム派の思想と運動——	湯浅翔馬	615
優秀修士論文概要		631
〈考古学〉		
第1・2次加曽利貝塚デジタル三次元測量・GPRレーダー探査調査概報 ……高橋龍三郎・竹野内恵太・井上早季・佐藤亮太・比留間絢香・石井友菜		639
茨城県常陸大宮市山方遺跡第2次調査概報 ……長崎潤一・竹野内恵太・早田勉・下岡順直・渡邊玲・ 佐藤亮太・桐原弘亘・隈元道厚・鈴木宏和		659
材質と製作技術からみた腕輪形石製品の生産に関する一考察 ——大阪府柏原市茶臼塚古墳の分析事例から——	石井友菜	685
第3中間期のエジプトとフェニキアとの木材交易について ——リビア王朝時代の木棺研究を中心に——	石崎野々花	707
優秀修士論文概要		727
〈文化人類学〉		
On Intangible and Tangible Heritage: Human Beings, Objects, Agency, and the Integration of Cultural Perception	Rie Odajima	739
Heritage in Cebu City, the Philippines: A Study of “Competitive” Heritage —— A Preliminary Field Report ——	Masao NISHIMURA	759

Field Notes on the Filipino Values — in a Women's Organization in an Income Generating Enterprise — .....	Emi MASUMI	781
優秀修士論文概要 .....		801
〈表象・メディア論〉		
複製技術時代における思考の可能性 ——ベンヤミンの複製芸術論を読み直す—— .....	長谷正人	805
欲望と享樂の倫理学——カント・フロイト・ラカン—— .....	工藤顕太	821
「通信」と「放送」が交錯する初期テレビ受容 ——1950年代青森県八戸市の事例から—— .....	太田美奈子	837
『白黒』における小沢剛《地藏建立》 .....	金長隆子	853
循環と実践——ドゥルーズのスピノザ解釈をめぐる一試論—— .....	浅野修平	873
優秀修士論文概要 .....		889
「早稲田大学大学院文学研究科紀要」掲載論文等に関する規定 .....		1308